

はぐくみだより No. 11

令和2年10月12日発行
湯沢市病児保育室はぐくみ
☎ 0183-72-8585
雄勝中央病院6階北病棟

開室時間 平日8:30~18:00
(予約受付 9:00~18:00)



昼間は汗ばむ日もありますが、朝夕にグッと冷え込むようになり、お布団も洋服も衣替えの季節です。この時期はかぜを引きやすいので、体が冷えないようにきちんと下着を着て、上着などで体温調節をしましょう。

電子申請、はじめます！

はぐくみの利用登録が電子申請できるようになりました！パソコンやスマートフォンから申請できます。

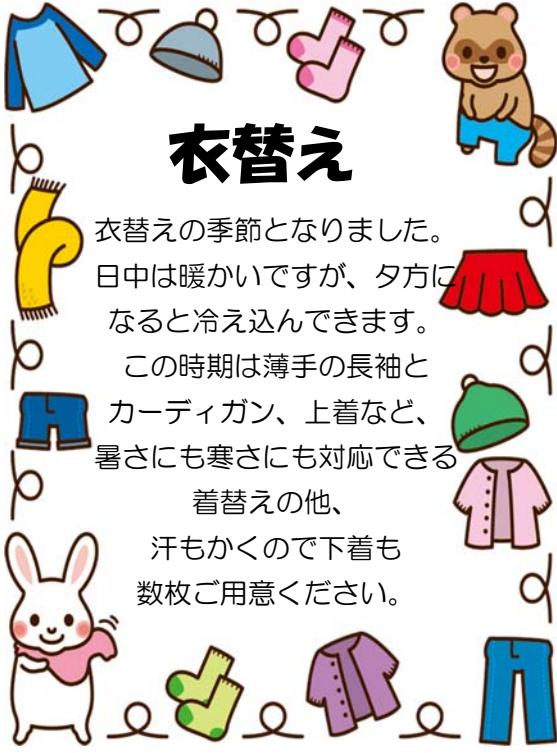
実際のご利用にあたっては、事前予約（当日でも可）が必要となります。ご利用の際は必ずお電話ください。電子申請を行ったお子さまが保育室を利用する場合、利用当日にお子さまの病状や内服薬、予防接種歴の確認を行います。医師連絡票と母子手帳とお薬手帳、印鑑をご持参ください。

湯沢市ホームページ
「はぐくみ」

衣替え

衣替えの季節となりました。日中は暖かいです。夕方になると冷え込んできます。この時期は薄手の長袖とカーディガン、上着など、暑さにも寒さにも対応できる着替えの他、汗もかくので下着も数枚ご用意ください。



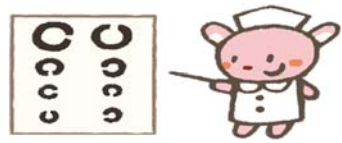
10月10日は目の愛護デー



子どもの目は毎日発達していて、両目の視力機能は6歳頃にほぼ完成すると言われています。その後に視力が低下するのは、幼い頃の姿勢や体の動かし方が関係しているそうです。自然の中で十分に遊ばせ、外の景色をたくさん見せることでお子さまの視力を育てていきましょう。

こんな見方は危険信号！

- テレビや絵本に近付いて見る
- 明るい戸外でまぶしがる
- 目を細めて見る
- 上目遣いに物を見る
- 目つきが悪い、目が寄っている
- 見る時に首を曲げたり、頭を傾けたりする



このような症状が見られると斜視や弱視の可能性が考えられます。子どもは視力が悪いことを自覚できないため、上記のような症状がないか普段から気にかけて見るようにしてください。

令和2年9月 利用者延べ 9名
利用者疾患：溶連菌性咽頭炎・感染性発疹症・感冒性腹症・汗疹、ノロウイルス胃腸炎、急性上気道炎、急性咽頭炎

はぐくみだより No. 12

令和2年11月4日発行
 湯沢市病児保育室はぐくみ
 ☎ 0183-72-8585
 雄勝中央病院6階北病棟
 開室時間 平日8:30~18:00
 (予約受付 9:00~18:00)

冷え込みが厳しくなり、冬の足音の近づきを感じます。先月は寒暖の差で体調を崩すお子さんが多く見られました。本格的な冬が来る前に、生活リズムや服装、食生活などを見直しましょう！

★子どもの予防接種と乳幼児健診



予防接種のタイミングは、感染症にかかりやすい年齢などをもとに決められています。

特に生後2ヶ月から予防接種を受け始めることは、お母さんからもらった免疫が減っていくときに、赤ちゃんがかかりやすい感染症（百日せき、細菌性髄膜炎など）から赤ちゃんを守るために、とても大切です。

参考：日本小児科学会が推奨する予防接種スケジュール
http://www.jpeds.or.jp/modules/activity/index.php?content_id=138

乳幼児健診は、子どもの健康状態を定期的に確認し、相談する大切な機会です。育児でわからないことがあれば、遠慮せずに医師、保健師、助産師などに相談しましょう。



湯沢市では令和2年度乳幼児健診について、右のとおり再開しています。対象のお子さんがある世帯にはお知らせの通知が届きます。
 (湯沢市ホームページより)

4ヶ月児	医療機関での個別健診
7ヶ月児	
1歳6ヶ月児	
3歳児	内科：少人数での集団健診 歯科：医療機関での個別健診

★安全に受けるために…



- 予防接種はできるだけ事前に予約しましょう。
- 受診前には、体温を測定するなど、体調に問題がないことを確認してください。
 (体調が悪いときは、感染症を周りの人に感染させる恐れがあるため、予防接種や健診に行くのはやめましょう。)
- 家に帰ったら、赤ちゃん、保護者とも手洗いなどの感染対策をしっかりとしましょう。なお、予防接種を受けた日はお風呂に入れません。
- 受けそびれてしまった場合は、できるだけ早く受けましょう。
 (外出自粛要請などの影響で、既定の期間内に予防接種を受けられなかった方でも、公費接種を受けられる場合があります。)



子どもの予防接種は、決して「不要不急」ではありません。お子さんの健康が気になるときだからこそ、予防接種と乳幼児健診は、遅らせずに、予定どおり受けましょう。

令和2年10月 利用者延べ13名(内訳：1歳児5名、4歳児1名、6歳児5名、10歳児2名)
 利用者疾患：急性咽頭炎、喘息性気管支炎、喘息小発作、上気道炎、咽頭炎、急性上気道炎、急性中耳炎、鉄欠乏性貧血

はぐくみだより No. 13

令和2年12月11日発行

湯沢市病児保育室はぐくみ

☎ 0183-72-8585

雄勝中央病院6階北病棟

開室時間 平日8:30~18:00

(予約受付 9:00~18:00)

早いもので、今年もあと1ヶ月となりました。子どもたちにとっては、クリスマスに冬休みとお楽しみがいっぱいの月です！また、年末年始は外出や来客が普段より多く、生活リズムが乱れがちです。感染症が流行る時期ですので、体調管理には十分に気を配っていきましょう。



気をつけよう！感染性胃腸炎



○ウイルス性胃腸炎（嘔吐下痢症）

ノロウイルスやロタウイルス、アデノウイルスなどが原因で起こる腸炎です。突然嘔吐し、水のような下痢（レモン色～白色）になります。発熱することもあり、熱や嘔吐は1～2日で治まりますが、下痢は1週間ほど続きます。また、吐物や便にはウイルスが含まれるため、早めの処理と消毒が必要です。

→治療：ウイルスなので抗菌薬は処方せず、整腸剤などを処方します。

家庭での水分補給が大切です。



○細菌性胃腸炎

カンピロバクター菌（汚染された鶏肉など）、サルモネラ菌（汚染された肉や卵、ミドリガメなどのペット）、病原性大腸菌などの細菌で起こる腸炎です。発熱、腹痛、嘔吐や下痢といった症状が現れます。血便になることも多く、重症になりやすい危険な病気です。

→治療：便培養を行い原因菌を特定し、抗菌薬を処方します。



家庭で気をつけること

- ① **嘔吐が続いているとき** 吐き気が強いときは何も飲ませないようにしましょう。
- ② **水分** 吐き気が落ち着いてきたら、水分を少しずつ飲ませましょう。スポーツドリンクよりも経口補水液の方が効果的です。
- ③ **食べ物** うどん、おかゆ、スープ、バナナ、リンゴのすりおろしなど、消化がよいものにしましょう。乳児の場合、母乳を与えることも可能です。
- ④ **入浴** 下痢が落ち着いてきたら可能です。シャワーでお尻をきれいにしてから湯船につかりましょう。
- ⑤ **手洗い** しっかり行い、家庭内での感染に注意しましょう。

再受診の目安

- ① 元気がなく、顔色が悪いとき
- ② 唇が乾いて、おしっこが少ないとき
- ③ 嘔吐や下痢を繰り返し、ぐったりしているとき
- ④ 腹痛が強くなったり、血便が続くとき
- ⑤ 高熱が続くとき



具合が悪いときは、一緒に休もう！



はぐくみだより No. 14

あけましておめでとうございます。今年はどんな1年になるのでしょうか。今年も元気に過ごすために、食事、運動、睡眠のバランスを大切にしていきましょう！本年もよろしくお願いいたします。

寒い時期のけがや病気に注意！

こんなことに気を付けましょう



ポケットに手を入れたまま歩かないようにしましょう



1時間に1度、換気をしましょう



感染症にならないよう、人の多い場所は避けましょう



手洗い・うがいをこまめにしましょう



咳エチケットを守りましょう



乾燥しないよう、室内に洗濯物を干したり、加湿器をつけましょう



早寝早起きをしましょう



じょうずに鼻をかみましょう

口から息を吸い込みます。ティッシュを広げ、鼻全体を包むように押さえます。



片方の鼻の穴を押さえ、ゆっくり少しずつかみます。強くかみすぎないように気をつけましょう。

鼻をつまむように拭き取り、ティッシュはゴミ箱に捨てましょう。



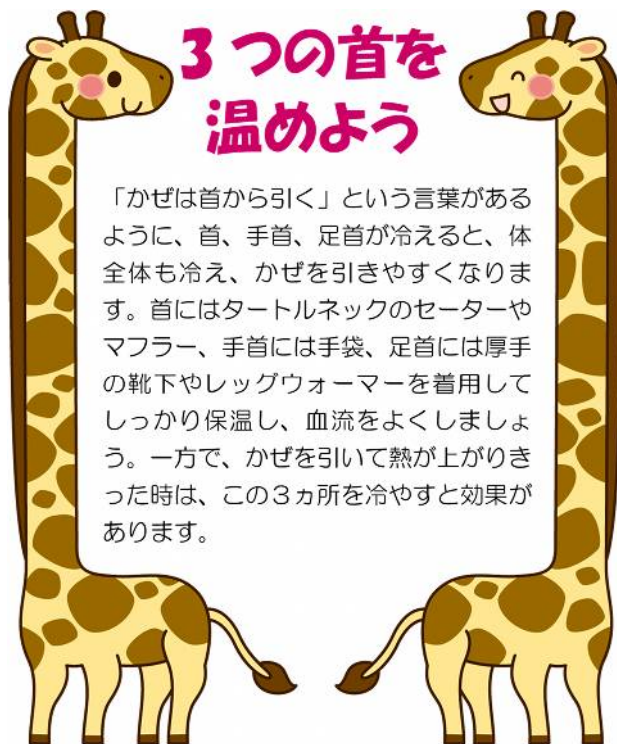
鼻水の色を見てみよう

透明 気温の変化やかぜの初期症状で見られます。鼻水は垂れたままにしていると肌荒れの原因になるので注意しましょう。

黄色～緑色 細菌に感染している可能性があり、緑色に近いほど症状が悪いので早めに病院へ行きましょう。透明の鼻水に比べてドロツとしているため、鼻の奥で溜まってしまふことがあります。その時は加湿などを行い、鼻水を出しやすくしましょう。

3つの首を温めよう

「かぜは首から引く」という言葉があるように、首、手首、足首が冷えると、体全体も冷え、かぜを引きやすくなります。首にはタートルネックのセーターやマフラー、手首には手袋、足首には厚手の靴下やレッグウォーマーを着用してしっかり保温し、血流をよくしましょう。一方で、かぜを引いて熱が上がってきた時は、この3カ所を冷やすと効果があります。



電子申請による
利用登録は
こちらから→



令和2年12月利用者 延べ5名 (内訳：1歳児1名、4歳児4名)
利用者疾患：急性胃腸炎、急性上気道炎、喘息小発作、鼻炎

気温が低く乾燥した日が続いています。今年の立春は2月3日、暦の上では春を迎える時期とされていますが、一般的に1月下旬から2月にかけて最も寒くなると言われています。感染症もまだまだ流行しており、湯沢保健所管内でも多くの新型コロナウイルスへの感染報告がありました。手洗い・うがいをしっかり行い、引き続き予防に努めましょう。

電子申請による
利用登録は
こちらから→



見直そう 新型コロナウイルス感染症について

新型コロナウイルスに感染した人が他の人に感染させてしまう可能性がある期間は、**発症の2日前から発症後 7~10日間程度**とされています。また、この期間のうち、発症の直前・直後で特にウイルス排出量が高くなると考えられています。

このため、新型コロナウイルス感染症と診断された人は、**症状がなくとも、不要・不急の外出を控えるなど感染防止に努める必要**があります。

体調が悪いときは不要・不急の外出を控える、人と接するときにはマスクを着用するなど、『もしも自分が新型コロナウイルスに感染していたら・・・。』と考え、多くの人に感染させることのないよう、意識して行動することが大切です。

※マスクの着用により、感染者と接する人のウイルス吸入量が減少することがわかっています。

(布マスクを感染者が着用した場合 60-80%減少、感染者と接する人が着用した場合 20-40%減少。)

引用：厚生労働省HP「新型コロナウイルス感染症の“いま”についての10の知識」

子どもの新型コロナウイルス感染症

(2020年8月1日時点)

子どもの感染者数は成人と比べると少ないですが、感染のしやすさは成人と変わらないことがわかってきました。

家庭内で感染している例が多く、**発熱、乾いた咳**を認める一方で、鼻汁や鼻閉などの上気道症状は比較的少ないとされています。成人と同じように、発熱が続き肺炎になる例も報告されています。

一部の患者では**嘔吐、腹痛や下痢などの消化器症状**も認めるようです。成人で報告されている嗅覚や味覚の異常は子どもでは少ないようですが、症状を訴える事ができる10代の患者さんの報告はあり、注意は必要です。

また、欧米諸国ではしもやけのような症状や、発熱が続き、腹痛・下痢、発疹を認め具合の悪くなる子どもが報告されています。

感染していても無症状である可能性も指摘されていますが、子どもは正確に症状を訴えられないことに注意しましょう。

引用：公益社団法人 日本小児科学会HP「新型コロナウイルス感染症に関するQ&Aについて」

ご家族に新型コロナウイルスの感染が疑われる人がいる場合の注意点

- ・感染者と他の同居者の部屋を可能な限り分ける
- ・感染者の世話をする人は、できるだけ限られた方(一人が望ましい)にする
- ・できるだけ全員がマスクを使用する
- ・こまめに手洗い・うがいをする
- ・日中はできるだけ換気をする
- ・取っ手、ノブなどの共用する部分を消毒する
- ・汚れたりネン、衣服を洗濯する
- ・ゴミは袋の口をしぼって密閉して捨てる



引用：厚生労働省HP「新型コロナウイルスの感染が疑われる人がいる場合の家庭内での注意事項」

3月になり、少しずつ寒さも和らいできました。しかし、この時期は朝晩・日中と突然真冬の寒さが戻ってくることがあります。上着を準備するなど、衣服の調整をしましょう。体調が悪くて登園・登校の様子をみたいときは、いつでも病児保育室はぐくみを利用してください。お問い合わせもお待ちしています。

花粉症

最近では、子どもの花粉症も増え、花粉症になると鼻や目の不快な症状の他に、憂うつになったり、イライラしたりします。ストレスで悪化することもあるので、できるだけ花粉の少ない室内で過ごす時間を増やすなどして、生活環境を工夫しましょう。

かぜと花粉症の違い

症状	かぜ	花粉症
原因	ウイルス	花粉
発熱	37℃以上の発熱あり。高熱になることも	ほとんど出ない。あっても微熱
くしゃみ	それほど続けて出ない	何度も続けて出る
咳	喉が痛み、咳が出る	咳が出ることもあるが、喉の痛みはない
鼻水	始めはサラサラで、次第に粘り気が出て色も付く	サラサラで透明
目	ほとんど何の症状も出ない	涙が出る、かゆみ、充血
期間	1週間程度	花粉が飛んでいる間中

外出時の服装



家に帰ってきてからすること



玄関先で服や髪の毛に付いた花粉を払い落とし、家の中に入ってからは手洗い・うがいの他、顔も洗いましょう。

病児保育室はぐくみ Q&A

ご利用の前に 事前登録を☆

電子申請による
利用登録はこちら



- Q. 医師連絡票（診断書）の発行は雄勝中央病院以外でも可能ですか？
- A. お子さまのかかりつけ医やそれ以外の病院からの医師連絡票もご利用いただけます。また、医師連絡票を発行する際は、保育室の仮予約が済んでいることが前提となります。受診前のお電話をよろしくお願いいたします。
- Q. 預かっている児童は多いですか？
- A. 現在、利用して下さるお子さまは1日に1~2人程度が多いため、完全個別保育が可能です。ご兄弟での同室保育も可能ですので、お気軽にご相談ください。また、湯沢市HPはぐくみページ内のリンクより、保育室の予約状況・当日の利用状況の確認ができます。
- Q. 医師連絡票が発行されてから5日目の予約…、あと2日しか利用できませんか？
- 咳が続いて保育園に通わせるのが心配です。
- A. 医師連絡票の有効期限の7日間以内に、余裕をもって予約していただければ利用できる場合がございますので、お気軽にご相談ください。また、症状が改善し、登園・登校可能と保護者が判断した場合は、病児保育室の予約キャンセルも可能です。

咳が続く、鼻水が止まらない、いつもより元気がない、食欲がないなど…
登園・登校の様子をみたいとき、いつでも病児保育室はぐくみをご利用ください☆

はぐくみだより No.17

ご入園、ご進学おめでとうございます。新年度を迎え、ひとつ大きくなった！という喜びと期待でいっぱいのことと思います。年度当初は、緊張から子どもたちも疲れやすくなっています。ご家庭では、ゆっくり休養できるといいですね。

子どもたちが健やかに過ごせますよう、今年度も「はぐくみだより」を発行いたします。よろしくお願いいたします。



たのしく遊ぶために気を付けよう! ++ ++ ++ ++

暖かくなり、新しいお友達と遊ぶ機会も増えるこの季節。子どもにとって遊ぶことは、心身の発達においてとても重要です。ウイルスへの感染リスクを下げるために、以下のことに注意してたのしく遊びましょう。

<屋外における遊び>

屋外の遊びは感染伝播のリスクは低いと考えられていますが、以下の点に注意しましょう。

- ・風邪症状（のどの痛み、咳、発熱など）があるときは、外出を控える
- ・みんながよく触れる場所に触った後は手洗いをする
- ・飲食の前にも手洗いをする
- ・食事をするときは対面にならないように工夫する



<屋内における遊び>

屋内での遊びは、屋外よりリスクが高くなりますので、以下の点に注意しましょう。

- ・周囲に明らかな感染者がいない
- ・遊ぶ場所に高齢者や基礎疾患のある方がいない
- ・本人や家族に風邪症状（のどの痛み、咳、発熱など）がない
- ・少人数である
- ・保護者同士の了解が得られている
- ・みんながよく触れる場所に触った後は手洗いをする
- ・飲食の前にも手洗いをする
- ・食事をするときは対面にならないように工夫する
- ・最低1時間に1回換気をする



引用：公益社団法人 日本小児科学会HP「新型コロナウイルス感染症に関するQ&Aについて」

🌸 ご利用前の利用登録、ありがとうございます 🌸

はぐくみでは3月、電子申請による利用登録を10名、保育室での利用登録を1名、受け付けました。ご兄弟での登録も増えています。いざという時、スムーズに利用できるよう、事前の利用登録をお願いしています。上記QRコードから電子申請による利用登録が可能ですので、ご協力よろしくお願いいたします。ご不明な点がありましたら、上記電話番号までお気軽にご相談ください。

令和 3年 3月 利用者 延べ 9名 (内訳：0歳児 6名、4歳児 3名)

利用者疾患：急性上気道炎、急性胃腸炎、急性中耳炎、慢性副鼻腔炎、感冒性腹症



はぐくみだより No.18

5月が始まりました。ぽかぽかと暖かい日が続き、運動をするにはとてもよい季節ですね。連休も増え、生活リズムが乱れがちになる時期ですので、感染対策を十分に行って外で遊ぶなど、健康な体づくりを行いましょう。



利用登録はこちら

子どもと新型コロナウイルスの変異株の感染について

県内でも再び流行し、感染報告が後を絶たない新型コロナウイルス。変異株は、これまで流行していた株（既存株）に比べ、感染力が高いことが報告されています。英国で流行が始まり、現在、国内でも多く見つかっているものは、**最大70%感染力が高い**（これまでに比べ、1.7倍の感染力）ことが示されています。子どもへの頻度の高い症状としては、既存株と変わらず、**発熱、せき、鼻水、下痢、頭痛**などがあげられます。

変異株への対策は、これまでと変わりありませんが、特に感染力が強いウイルスは、感染対策がうまくできない小さな子どもへの広がりが心配されています。引き続き、家族で手洗い・手指消毒・三密を避けるなど、基本的な感染対策を徹底して過ごしましょう。

引用：「子どもと新型コロナウイルス感染症の変異株の感染について」
公益社団法人 日本小児科学会 HP

5月のイヤイヤ期

5月は、4月からの環境の変化などにより、疲れが溜まり、眠れない、起きられない、食欲がない、イライラする、無気力などの症状が見られることがあります。ひどくなると、外出や登園もしたくなくなります。

5月のイヤイヤ期の脱出法は？

- のんびりお風呂に入って心と体の疲れを取る
- たくさん体を動かして元気よく遊ぶ
- 睡眠時間をしっかりとる
- 3食しっかり食べる



もし、頭を打ったら…

子どもは危険を察知する能力が未発達で、体の割に頭が大きく、転んだ時に手が出ないこともあるので、頭を打ってしまうことがあります。

その場合、まずは患部を冷やし安静にします。頭部外傷は、打撲によるたんこぶから、命に関わる重症なものまであります。6時間以内（通常は1時間以内）に嘔吐などの症状が見られた場合は、早急に受診しましょう。また、1歳くらいまでの乳児は、頭を打って1カ月以上経ってから「慢性硬膜下血腫」という合併症を起こす場合があるので注意が必要です。

頭を打ってから1日くらいまでの注意事項

- 顔色が悪い。
 - 嘔吐する。
 - けいれんを起こす。
 - 次第にぼんやりとして、声をかけないとすぐ眠ってしまう。
 - 手足の力が入りにくい。
 - 鼻血が続いたり、鼻や耳から水分が流れ出る。
 - 物が二重に見える。
 - 頭痛が段々強くなる。
- このような症状が見られたらすぐに受診しましょう。



頭を打ってから半年くらいまでの注意

頭を強くぶつけた後、すぐに症状が出なくても、3週間から6カ月の間に、まれに慢性硬膜下血腫といって頭の中に血腫が溜まる場合があります。頭痛、嘔吐、脱力感、ふらつき（片麻痺）などが現れ、次第に悪化するようなら発症の可能性があるため早めに受診しましょう。



はぐくみだより No.19

梅雨の季節がやってきました。天気の変わりやすいこの時期は体調を崩しやすいので、十分に注意が必要です。衣服の調整にはいつも以上に気を配るようにしましょう。

利用登録はこちら



RS ウイルス感染症 先月から湯沢市の保育園・幼稚園で流行している感染症です。

潜伏期間：2~8日（通常4~6日）

症状：発熱、咳、鼻水などのかぜに似た症状が現れます。通常は1週間前後で回復しますが、なかには肺炎や気管支炎を発症する子どももいます。終生免疫ではなく、2歳までにほぼ100%感染すると言われているため、毎年かかる子どもも多いようです。

感染経路：**飛沫感染**→RSウイルスに感染している人が咳やくしゃみ、または会話をした際に飛び散るしぶきを浴びて吸い込むことによる感染。

接触感染→感染している人との直接の濃厚接触、またはウイルスがついた手や物品（ドアノブ、手すり、スイッチ、机、椅子、おもちゃ、コップ等）を触ったりなめたりすることによる間接的な接触による感染。特に乳幼児ではおもちゃなどによる接触感染がもっともリスクが高いようです。

治療法：特効薬はなく、基本的には対症療法（症状を和らげる治療）を行います。現在、感染を予防するワクチンもありません。

感染対策：心肺の基礎疾患がある児童や新生児、低出生体重児、生後6ヶ月未満の乳児は重症化しやすいと言われています。呼吸器症状を認める（RSウイルス感染症であると気づかれていない恐れのある）年長児や成人は、可能な限り0歳児や1歳児との接触を避ける、またはマスクを着用して接しましょう。子どもたちが日常的に触れるおもちゃ、手すりなどはこまめにアルコールや塩素系の消毒剤等で消毒し、石けんによる手洗いかアルコール製剤による手指衛生を励行しましょう。

迅速検査がありますが、入院患者と乳児以外に保険適応はなく、その使用は限られています。
ウイルスの排泄期間は3~8日間、時に4週間続きます。

引用：厚生労働省HP「RSウイルス感染症Q&A（平成26年12月26日）」
一般社団法人 全国病児保育協議会「必携 病児保育マニュアルvol.2」P.82



虫歯予防デー

虫歯を予防するためには、やはり歯みがきが一番大切です。お子さまが歯みがきをした後は仕上げみがきを行い、虫歯を予防しましょう。また、ご飯を食べる時はしっかりとかんで食べる習慣をつけましょう。肥満予防となるだけでなく、唾液がたくさん出ることで口の中を洗い流し、虫歯を防いでくれる役割があります。



令和3年5月 利用者 延べ16名（内訳：1歳児13名、2歳児3名）

利用者疾患：急性上気道炎、急性気管支炎、RSウイルス気管支炎、突発性発疹の疑い

はぐくみだより No.20

暑い季節がやってきました。水分補給をこまめに行い、熱中症に注意しながら、涼しい時間帯は外で遊んで体づくりをしましょう。そして夏本番に向けて、体調を崩さないよう、生活リズムを整えましょう。

QRコードの変更とアンケートに関するお願い

湯沢市のホームページが新しくなったことに伴い、QRコードが変更になりました。こちらより電子申請による利用登録をよろしくお願いいたします。

パンフレットやポスターのQRコードについては、順次変更いたします。

QRコードより検索できない方は、Googleより「病児保育室はぐくみ」と検索していただくと、はぐくみのページから登録可能です。

また、後日これまで利用登録をされた全ての皆様に、はぐくみに関するアンケートをご自宅へ送付させていただきます。

ご協力よろしくお願いいたします。

はぐくみ QR



とびひ

アトピーやあせも、虫刺され、すり傷などを手で触ったりかいたりすると、皮膚の表面に複数の細菌が付着して繁殖し、皮膚がただれたり、水ぶくれになったり、かさぶたになったりします。なかでも黄色ブドウ球菌は高温多湿を好むため、夏になると流行します。



患部を触った手で体の他の場所に触れると、感染がさらに広がります。ガーゼなどで覆って、患部に直接触れないようにしましょう。状態がひどい場合は医療機関に相談し、内服の抗生物質を処方してもらいます。子どもの間で感染しやすいので、家庭でもタオルの共有や、兄弟との入浴は控えましょう。虫刺されやすり傷などは放置せず、しっかりと消毒をして清潔にし、とびひにならないように注意が必要です。汗をかいたらこまめに着替え、爪は短く切り、毎日シャワーを浴びて体を清潔に保つことが一番の予防法となります。

令和 3年 6月 利用者 延べ 18名 (内訳：0歳児2人、1歳児13人、2歳児3人)

利用者疾患：急性上気道炎、感染性胃腸炎、気管支喘息、突発性発疹、

上気道炎、咽頭炎、突発性発疹疑い、伝染性膿痂疹、RSウイルス感染症